



Title	デザイン理論 36号 投稿規程/執筆要領/奥付
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 1997, 36, p. 88-89
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/52770
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

「デザイン理論」投稿規程

昭和37年11月11日改正, 昭和60年11月8日改正,
平成2年11月10日改正, 平成6年7月9日改正

1. 内 容: デザインに関する未発表の論文, 研究報告。
採用, (B)条件採用, (C)不採用とする。査読期間は2ヶ月とする。
2. 投稿資格: 本会会員。
3. 採 択: 採否及び掲載号については編集委員会が決定する。
4. 査 読: 論文については, 編集委員会が査読者2名に依頼する。査読結果は編集委員会が本人に通知する。結果は, (A)無条件
5. 執筆要領: 別に定める。
6. 提出期限: 論文は随時, 研究報告等は8月末日。
7. 提 出 先: 意匠学会編集委員会。
なお, 以上の規程は, 平成6年7月9日より発効する。

「デザイン理論」執筆要領

平成6年6月4日 編集委員会決定

1. 原 稿:

原稿は400字詰め横書原稿用紙に横書きとする。

ワープロで作成する場合は, A4大の紙に1行40字, 1頁30行程度で作成すること。査読論文の場合は最終原稿とともに, また, 研究報告等は原稿提出時に, フロッピー(機種, ソフト等を明記)も提出すること。いずれの場合も, 提出に際しては, コピーをとって手元に保存すること。

また, 所定の割付用紙に割り付けを行なって, 原稿とともに提出すること。割付用紙は必要に応じて各自コピーすること。

2. 原稿の分量:

分量は学术论文と研究報告はともに, 図版, 図表, 注などを含めて, 刷上りで, 14頁以内とする。(400字詰原稿用紙では約45枚である)。紙上発表は8頁以内, 発表レジメは2頁とする。

3. 原稿の構成:

原稿には, 表紙, 本文, 注, および学术论文と研究報告には欧文(原則として英文)要約, キーワードを付すこと。

表紙には, 表題, 著者名(ふりがな付き), 所属機関名を和文と欧文(原則として英文)で書くこと。

欧文要約は, 刷上り1頁とする。語数は約200語。必ず, タイプライターまたはワープロで作成すること。また, できる限り, 当該言語を母国語とする人の校閲をえておくこと。

キーワード(和文および英文)は, それぞれ5語以内とする。

4. 図・表のレイアウトなど:

図版はモノクロームとし, 位置の指定, 大きさ, レイアウト, 必要なトリミングなどはすべて執筆者が行なうこと。レイアウトなどには学会指定の割付用紙で行なうこと。

図版などの著作権の問題があると思われる場合は, 執筆者自身が事前に許可をとっておくこと。当学会は著作権についての責任は負わない。